

NCCU NEWS

北海道総支部のみなさんへ

北海道総支部第166号

2024年6月14日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 北海道総支部長 作良 英彦

編集人 上記と同様

連絡先 080-4179-3513

網走市議会から

「訪問介護における基本報酬の引き下げ見直しを求める意見書」を提出

網走市議会において、本年3月8日の定例会議で以下の「訪問介護における基本報酬の引き下げ見直しを求める意見書(案)」が全会一致で採択され、国の関係機関に提出されたとの報告を受けました。

本案の採択にはUAゼンセン準組織内議員で網走市議会議長を務める**平賀貴幸議員**が主導され進められました。

意見書では網走市のような広大な面積を有する自治体では、サービス提供先までの移動に車で20～30分かかる場所もあり、ガソリン等の燃油の高騰が経営を大きく圧迫している状況にあることや、物価高騰の中で経常経費をまかなうことが困難になることから、事業撤退や倒産につながり、ヘルパー不足で必要な訪問介護サービスを受けることが困難になり、「可能な限り最後まで住み慣れた地域で」を謳った地域包括ケアシステムの実現がますます困難な状況になることが容易に予測されるため、訪問介護の基本報酬の引き下げについては早期に見直すことを強く要望しています。

このような地域の介護現場の実態やそこで働く介護従事者の声として地方からも意見を提出したことが、先日の「介護従事者の処遇改善の検討を政府に求める決議」の採択にもつながったと考えます。

NCCUはこれからも、地域課題の解決に向け、UAゼンセン組織内議員をはじめとする関係議員と連携し、みなさんの声を発信していきます。



平賀貴幸網走市議

意見書の全文は
平賀市議のブログで
ご覧いただけます

